

2024年8月26日

各位

会社名 株式会社CaSy
代表者名 代表取締役 CEO 兼 CFO 加茂 雄一
(コード番号 9215 東証グロース)
問合せ先 代表取締役 CEO 兼 CFO 加茂 雄一
(TEL. 050-3183-0299)

令和5年度補正予算「ライフステージを支えるサービス導入実証等事業費補助金」
の実証事業の第五弾採択に関するお知らせ

当社は、2024年8月23日、経済産業省より、令和5年度補正予算「ライフステージを支えるサービス導入実証等事業費（家事支援サービス福利厚生導入実証事業）補助金」に新たに採択された件について、お知らせいたします。

こちらの採択は、当社を幹事社とし、株式会社ダスキンが展開する家事代行サービス「メリーメイド」を埼玉県で加盟展開する株式会社ダスキン大宮、家事代行「サニーメイドサービス」を展開する株式会社ニチイ学館、シェアリングエコノミーの家事代行マッチングプラットフォーム「タスカジ」を運営する株式会社タスカジの3社（以下、「共同提供事業者」）と連携した申請となっており、8月2日に適時開示を行った第四弾の申請に続き、当社としては第五弾の申請となります。

1. 発生事実の概要

当社及び、共同提供事業者3社は、「家事支援サービス福利厚生導入実証事業」に採択され、この実証事業の実施にあたって、新たに32社の企業にCaSyまたは共同提供事業者の福利厚生サービスを導入いただいたことをご知らせいたします。

2024年5月にスタートした「家事支援サービス福利厚生導入実証事業」では、家事支援サービス提供事業者と福利厚生として家事代行サービスを導入したい企業が一体となり、国に申請することで、事業の対象となる家事代行サービスの経費の2/3が1連携体（家事支援サービス提供事業者（補助対象者）と福利厚生としてサービスを導入するサービス導入事業者（中小企業等）が連携したもの）あたり最大5,000万円助成される制度です。

なお、当社が受領する補助金の金額は、当社が実施するサービスの利用回数により変動する為、現時点では確定しておりません。

今回は、当社及び共同提供事業者と連携し、従業員のエンゲージメント／ウェルビーイングに課題をお持ちの32社と共に、当社としては第五弾の申請を行い、採択されました。

今回の取り組みでは、従業員のワークライフバランスを支援することで、仕事や活動に対する意欲の向上やストレス軽減を図り、仕事の生産性や創造性の向上を目指しております。これにより、従業員の身体的、精神的、社会的な安定を促進し、最終的には会社全体の持続的な成長に貢献できることを目指します。

今回の実証事業を通し、福利厚生として導入いただく企業の従業員の皆様のエンゲージメント／ウェルビーイングの向上に繋がるよう、手軽に使いやすく、ご満足いただけるサービスを提供し、キャリアアップを支援する一助となれるよう取り組んでまいります。

共同で参加する家事代行サービス一覧（順不同、敬称略）

- ・ CaSy
- ・ ダスキン大宮メリーメイド
- ・ サニーメイドサービス
- ・ タスカジ

導入企業一覧（順不同、敬称略）

- ・ バーチャレクス・コンサルティング株式会社
- ・ 東海エンジニア株式会社
- ・ 株式会社インヴァランス
- ・ 株式会社ほぼ日
- ・ 株式会社アタゴ
- ・ 株式会社メディカルフォース
- ・ シムライズ株式会社
- ・ 株式会社サムシングファン
- ・ 株式会社エピグノ
- ・ 株式会社 FIPS
- ・ ミクステンド株式会社
- ・ 株式会社 SOKKIN
- ・ 株式会社mK5
- ・ 株式会社清井測量
- ・ 株式会社グラッドワン
- ・ 株式会社フィクアス
- ・ 株式会社ヘルスアンドライツ
- ・ 株式会社オフィスイブマ
- ・ 株式会社 B2Bmakers
- ・ オリズム合同会社 その他、12 社

「家事支援サービス福利厚生導入実証事業」について

- ・ 当社が提供するサービス

お料理代行（当日のお食事、つくり置き、下味冷凍など、※買い物はオプション）

お掃除代行（住宅内のお掃除全般、洗濯等も含みます）

整理収納

- ・ 補助対象経費と補助率

補助対象経費：福利厚生を通じた家事支援サービス利用費等

補助上限額：1 連携体あたりの最大 5,000 万円となりますが、現時点で当社が受領する金額は確定しておりません。

補助率：2/3

※今回の実証事業には上限金額が定められており、上限金額に達し次第、終了となります。

2. 今後の見通し

2024年11月期の業績に与える影響につきましては、サービス導入事業者の従業員に対する家事代行サービスにより、家事代行サービスに係る収益が増収となることを見込んでおりますが、現時点で売上高はレンジで開示している範囲内に収まる想定であります。また、収益の増加に伴い増加する利益については、更なるサービス規模拡大及び増加する需要に対応する為の家事代行サービススタッフの確保を目的とした広告宣伝投資へ充当する方針ですが、現時点では利益に与える金額は精査中であり、適時開示が必要になった場合には速やかにお知らせいたします。

以 上

(参考) 当期業績予想 (2024年1月12日公表分) 及び前期実績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期業績予想 (2024年11月期)	百万円 1,702~1,856	百万円 0	百万円 0	百万円 0
(参考) 前期実績 (2023年11月期)	1,547	22	21	21